

11月6日（水）淀川管内河川レンジャー主催の防災体験学習が行われました。4年生～6年生の児童が参加し、地震の揺れや浸水を想定した歩行体験やドアの開閉体験をしました。横大路連合自治協議会の皆様や横大路水防団、横大路消防分団の方々にもご支援をいただきました。



震度5強の揺れ体験



水没ドアの開閉体験



水中歩行体験



「たった20cmの浸水でも、杖をたよりにしないと歩けなかった。」
「10cm深さが違うだけで、ドアがまったく開かなかった。」
「強い揺れが本当に起きたときも、しっかり身を守りたい。」など、
一人一人体験を通して感想をもちました。